

		単元の評価規準			
単元 学習内容		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
第3章 生涯を通じる健康	第1節 生涯の各段階における健康	1 思春期と健康	・ライフステージの各段階での社会的環境に応じた健康課題について理解したことを発言したり、書き出したりしている。 ・思春期における心身面や性意識の変化について理解したことを発言したり、書き出したりしている。	・生涯を通じる健康における事象や情報などについて、健康に関わる原則や概念を整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見しようとしている。 ・思春期における心身面の変化について学習したことを基に心身の発達や性にかかわる情報を適切にまとめたり、書き出したりしている。	・思春期と健康について、自他や社会の課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。
		2 思春期の体と健康	・二次性徴における心身の発達や性的成熟に伴う身体面、精神面、行動面など変化にかかわる健康課題について理解したことを発言したり、書き出したりしている。 ・思春期の体の変化に対応して自分の行動への責任感や異性を理解したり、尊重したりすることが必要であることを理解し、その行動について発言したり、書き出したりしている。	・思春期の体の変化とそれに伴う様々な健康課題を発見し、学習したことを基に心身の発達や性的成熟に伴う健康課題を解決するために、性にかかわる情報を適切にまとめたり、書き出したりしている。 ・思春期の体の変化に対応した行動について考えたことを発言したり、書き出したりしている。	・思春期の体と健康について、必要な知識や課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。
		3 結婚生活と健康	・健康な結婚生活について心身の発達や健康の保持増進の観点から理解したことを発言したり、書き出したりしている。 ・結婚生活を健康に過ごすために、自他の健康に対する責任感、良好な人間関係や家族や周りの人からの支離、保健相談などの様々な保健・医療サービスの活用が必要であることについて理解したことを、発言したり、書き出したりしている。	・健康な結婚生活について学習したことを基に自他や社会の課題の解決方法を考え、それを話し合ったり、書き出したりしている。 ・結婚生活に伴う健康課題の解決や生活の向上に向けて保健・医療サービスの活用方法をまとめたり、書き出したりしている。	・健康の保持・増進のために、家庭が担う役割についての必要な知識や課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。
		4 新しい生命の誕生	・受精・妊娠・出産の過程とそれに伴う健康課題について理解したことを発言したり、書き出したりしている。 ・母子の健康を守るための健康診査の利用や保健相談などの様々な保健医療サービスの活用が必要であることを理解したうえで発言したり、書き出したりしている。	・妊娠や出産を自らが経験するかもしれないことと捉え、自分の将来に当てはめて考えたことをまとめたり、書き出したりしている。	・受精から妊娠、出産までの過程のメカニズムについて、必要な知識や課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。
		5 家族計画と不妊治療	・家族計画の意義や様々な避妊法について理解したことを発言したり、書き出したりしている。 ・人工妊娠中絶の心身への影響や問題点、近年の不妊治療について理解したことを発言したり、書き出したりしている。	・家族計画について学習したことを基にその重要性を認識し、自らの将来に当てはめて考えたことをまとめたり、書き出したりしている。	・家族計画を立てることの重要性を理解し、人工妊娠中絶による心身への影響などについて、必要な知識や課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。
		6 加齢と健康	・加齢に伴い心身の機能や形態が変化すること、疾病や事故のリスクが高まることについて理解したことを発言したり、書き出したりしている。 ・高齢社会では、認知症を含む疾病等への対処、介護などの必要性が高まるとから保健・医療・福祉の連携と総合的な対策が必要となることについて理解したことを発言したり、書き出したりしている。	・加齢と健康について学習したことを基に中高年の疾病や事故のリスクの軽減のための個人の取り組みと社会的対策を話し合ったり、書き出したりしている。 ・中高年が健やかに過ごすための様々な方法について考えたことを発言したり、書き出したりしている。	・加齢に伴う心身の変化や壮年期以降の健康課題、高齢社会における取り組みなどについて、必要な知識や課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。
	第2節 労働と健康	1 労働者の健康・安全と健康問題	・労働者の健康、安全を守るしくみについて理解したことを発言したり、書き出したりしている。	・労働者の健康・安全を守るしくみについて学習したことを基に個人及び社会生活と関連付けたりして自他や社会の課題を発見しようとしている。 ・労働環境の変化とそれに伴う健康問題について課題を発見し個人の取り組みと社会的な対策を考え、意見をまとめたり、書き出したりしている。	・労働と健康のかかわりや健康生活を送るための職場・家庭・地域の役割について、必要な知識や課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。
		2 労働災害・職業病とその予防	・労働による障害や職業病などの労働災害は作業形態や作業環境の変化に伴い質や量が変化してきたことについて理解したうえで、発言したり、書き出したりしている。 ・労働災害を防止するには、作業形態や作業環境の改善や健康管理と安全管理が必要であることを理解し、その方法について発言したり、書き出したりしている。	・労働による障害や職業病などの労働災害について学習したことを基に労働災害の防止に向けての課題を発見し、個人の取り組みと社会的な対策をまとめたり、書き出したりしている。	・労働による障害や職業病などの労働災害について、多様な方法を調べたり、課題を解決したりするなどの学習に主体的に取り組もうとしている。
		労働者の健康「づくり」と「働き方改革」	・労働者の健康の保持増進は、職場の健康管理や安全管理とともに、心身両面から総合的、積極的な対策の推進が図られることで成り立つことについて理解したことを発言したり、書き出したりしている。 ・働き方改革について法律が制定された背景や趣旨について理解するとともに予防対策について理解したことを発言したり、書き出したりしている。	・働く人の健康の保持増進について学習したことを基に、生活の質の向上を図ることと関連付けて、課題解決の方法を話し合ったり、書き出したりしている。	・働く人の健康の保持増進について、多様な方法を調べたり、課題を解決したりするなどの学習に主体的に取り組もうとしている。
		1 環境汚染の広がりとその影響	・人間の活動と生態系の結びつきについて理解したことを発言したり、書き出したりしている。 ・人間の活動が環境に及ぼす影響について、過去や現在の状況や課題について発言したり、地球環境問題について具体的な対応策などをまとめたりしている。	・人間の活動に伴い、なぜ環境破壊が起きるのかを理解し、解決のために必要な行動について考えたことを話し合ったり、書き出したりしている。	・地球環境の変化やそれに伴う課題を解決したりするなどの学習に主体的に取り組もうとしている。
		2 大気汚染の健康への影響と対策	・大気汚染の定義と健康に被害を及ぼす物質などについて理解したことを発言したり、書き出したりしている。	・大気汚染による健康被害を防止するための対策について考えたことを話し合ったり、書き出したりしている。	・大気汚染による健康被害を防ぐための対策や課題を解決したりするなどの学習に主体的に取り組もうとしている。
		3 水質汚濁と土壌汚染の健康への影響と対策	・自然環境の水を通した循環について知り、水や土壌の汚染が発生の経路や防止のために行われている対策などについて理解したことを発言したり、書き出したりしている。	・水質汚濁や土壌汚染を防止するために、私たちが行うことができる身近な対策について考えたことを話し合ったり、書き出したりしている。	・水質汚濁や土壌汚染による健康被害について、その原因と対策に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。
第4章 健康を支える環境づくり	第1節 環境・食品と健康	4 廃棄物の処理と健康	・有害な化学物質による健康被害の危険性やそれらの管理方法について理解したことを発言したり、書き出したりしている。	・産業廃棄物問題を自らの健康にも直接かかわる問題として捉え、考えたことを話し合ったり、書き出したりしている。	・産業廃棄物処理問題の構造とその解決策についての学習に主体的に取り組もうとしている。
		5 環境衛生活動	・ゴミ処理の4つの方法や下水道の仕組みなどについて理解したことを発言したり、書き出したりしている。 ・ゴミの減量化に向けた3R運動などの取り組みについて理解したことを発言したり、書き出したりしている。	・下水道の設備やゴミの分別など、身近な問題として捉え、考えたことを話し合ったり、書き出したりしている。	・環境衛生向上のための下水道の整備方法やゴミ処理方法についての学習に主体的に取り組もうとしている。
		6 食品の安全性の確保	・食品による健康被害とその予防のために行われている対策について理解したことを発言したり、書き出したりしている。	・自らの食生活において、食品による健康被害に遭わないために必要な行動を考え、意見をまとめたり、話し合ったりしている。	・食品によって起こる健康被害やその防止のための対策などについての学習に主体的に取り組もうとしている。
	第2節 保健・医療制度と機関	1 保健・医療制度	・わが国の保健行政や医療制度などについて理解したことを発言したり、書き出したりしている。	・わが国の保健・医療に関する制度について自らの健康の保持・増進に直接かかわるものとして捉え、考えたことをまとめたり、書き出したりしている。	・わが国の保健行政や医療制度などについて、その具体的な施策などを主体的に調べている。
		2 地域の保健機関・医療機関の活用	・保健・医療機関がそれぞれもっている役割やサービスについて理解したことを発言したり、書き出したりしている。	・保健・医療機関の利用方法について理解し自らの生活のなかで適切に利用するための行動を考え、意見をまとめたり、話し合ったりしている。	・身近にある保健・医療機関の役割や場所、医療機関の利用法などの学習に主体的に取り組もうとしている。
		3 医薬品と健康	・医薬品の効果と副作用、使用方法について理解したことを発言したり、書き出したりしている。 ・医薬品には、承認制度によってその有効性や安全性が審査されており、販売に規制が設けられていることについて理解したことを発言したり、書き出したりしている。	・医薬品の制度とその活用について、医薬品には承認制度があり、販売に規制が設けられていることと関連付けながら、生活の質の向上のために利用の仕方などをまとめたり、書き出したりしている。	・医薬品の効果と危険性の両面について理解し、日常生活における医薬品の課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。
4 さまざまな保健活動や社会的対策	・わが国で行われている保健活動について理解したことを発言したり、書き出したりしている。 ・国際的に行われている保健活動について理解したことを発言したり、書き出したりしている。	・自らの健康の保持・増進をはかするために、ヘルスプロモーションの考えに沿って積極的に調べたり、さまざまな保健対策の利用についてまとめたりしている。	・わが国や世界で行われている保健活動や対策についての学習に主体的に取り組もうとしている。		
5 健康に関する環境づくりと社会参加	・健康の保持増進のための環境について理解したことを発言したり、書き出したりしている。 ・ヘルスプロモーションを進めるための取り組みについて理解したことを発言したり、書き出したりしている。	・ヘルスプロモーションの考えに基づいた健康に関する環境づくりへ積極的に参加しているために、適切な情報を選択・収集して、分析・評価しようとしている。	・健康増進の取り組みについて、自らの生活に当てはめて考え、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。		